

平成19年6月29日

南海電気鉄道株式会社

首都圏でのTVCMの放映について

南海沿線最大の観光地「高野山^{こうやさん}」を首都圏でPR!

南海電鉄(社長: 亘 信二)では、沿線最大の観光地である和歌山県・高野山(こうやさん)の魅力首都圏で広くPRし、旅客誘致を図ることを目的に以下の内容でTVCMを放映します。なお当社における首都圏でのTVCMは平成16年度以来です。

今後は、首都圏での私鉄駅などを中心に、チラシ配布などを展開し、当社および高野山の知名度向上を図ります。

1. 期間

7月2日(月)~9月下旬(予定)

2. 提供番組

TBS「イブニング・ファイブ」(16時54分~18時55分)

3. 内容

中年夫婦が「高野山」を旅行中に会う「生身供」(しょうじんく)や「朝勤行」(あさごんぎょう)、「下座行」(げざぎょう)といった高野山ならではの風景に感動する姿を表現しています。

また「世界遺産・高野山へは特急こうや(南海)で」という映像とナレーションによって、旅客誘致を図ります。



TVCMの1カット

- * 「生身供」とは、弘法大師に進上されるお食事を支度すること。
- * 「朝勤行」とは、毎朝6時ごろから高野山内で実施される、いわゆる朝のお勤めのこと。
- * 「下座行」とは、寺の内外を清掃すること。